

子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち



広報

くじ

1 2018
月1日号

No.284

主な内容

若者が住みやすいまちづくり	P 2~7
News&Info	P 8~11
みんなの広場	P 14~15
暮らしの情報	P 16~19



年末に向けて 作業は大忙し

NPO法人ウィズ友では市内や近隣市町村の神社などで使う大小さまざまな縁起物を製作しています。多いものでは1,500個作るものもあるそうです。あっという間に平成29年が過ぎ去り、平成30年になりました。今年の干支は戌戌。戌年は守りの年といわれ、既存の仲間を守り信頼を強めていけるとされています。



久慈で働きたい、暮らしたい人応援パンフレット「くじライフ」



若者が住みやすい まちづくり

Chapter. 1

若者の地元 定着推進

人口減少問題に直面する中、地域産業・地域社会を活性化していくためには、若者の地元就職・定着により人口を確保していくことが必要です。都心部から離れた自治体では高卒者の市外就職率が高く、進学先もないため、高卒後8割を超える若者が市外へ流出します。進学・就職による市外流出を減少させることが重要課題となります。

そのような状況の中でも近年市内には人手不足の状態が続いている事業者があります。このミスマッチを解消し、若者が地元定着するように、市では、進学・就職後のKターン（久慈市へのU・J・ターン）や就職後の地元定着、学校教育でのキャリア教育など一貫した若者定着対策を推進しています。

高校生から市長への手紙が届きました。内容は「久慈市の問題点を教えてください」というもの。後日、市長と対談するかたちで、質問に答えることになりました。その中で遠藤譲一市長は「久慈市の中で遠藤譲一市長は人口減少の中で、全ての産業が衰退してしまっています。児童や生徒の数が減ってくると部活動も大変になってきますし、地域のコミュニティ活動も継続が難しくなっています。これをみんなで協力して、どうに



市長と対談する高校生

かしていかなければなりません」と答えました。

市では平成28年に「久慈市第2次総合計画」を策定し、まちづくりの基本理念を「子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち 久慈」と定めました。計画の中で重要な政策がいくつかありますが、その中でも力を入れて取り組んできたのが、若者が住みやすいまちづくりです。若者の地元定着と子育て環境の充実を柱に、さまざまな事業を行っています。個別の事業の紹介や成果について紹介します。

若者の雇用の場の拡大

市では企業誘致や事業者の支援を行い雇用の場を創出しています。近年では、北日本造船(株)久慈工場や(株)十文字チキンカンパニーの増設、事業高度化の支援など立地企業のフォローアップにより150人以上の雇用が生まれました。

起業家への支援

平成28年1月に久慈商工会議所や金融機関などと連携し「久慈市創業支援事業計画」を作成。補助制度の利用や融資あつせんなどの支援を行い、平成28年度末で延べ15人が創業しています。

Kターン若者雇用拡大奨励金

一度久慈市を出た若者が久慈に戻るきっかけを作るため、平成27年度からKターンをした人（40歳未満）を雇用した事業主とKターンした人に奨励金を交付しています。交付金額はKターンをした人に10万円、事業主に対象者1人当たり5万円。現在までに20人のKターンした人に奨励金が交付されています。

新卒者雇用支援奨励金



市長から奨励金を贈呈

若者の地元就職・定着を目的に、平成27年度から市内同一事業所に勤務して3年を経った新卒者に10万円を交付する「新卒者雇用支援奨励金」交付事業を開始。毎年30人前後の対象者に奨励金を交付しています。平成30年から、市内同一業者に勤務して6年を経った新卒者に、さらに5万円を交付する予定です。

大卒人材確保・育成

大卒人材の採用を希望・興味がある事業所に、新採用研修会や内定者研修会、入社後6カ月研修会、人事担当者到大卒者採用に関する情報共有会を行っています。



フレッシュヤーズカフェで同級生と楽しく話す参加者



職場講演会で講師の説明を聞く生徒



若者労働者意見交換会で藤織さんの講演を熱心に聞く参加者

地域ぐるみでキャリア教育に取り組み、中学生が地域の企業で仕事を体験し、地域で働く人たちと交流することを通じて勤労観や職業観を育む「職場体験」。この職場体験の質を向上させるため、企業への勉強会や中学生への事前学習を実施しています。企業側には受け入れを行うことによる職員の意識向上や社会貢献などメリットの紹介や事例発表、中学生には働くことの意義や職場体験の目的、マナー

職場体験・講演会

一人一人の社会的、職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育てることを通じて、キャリア（経歴）発達を促す教育であるキャリア教育。市では学校教育段階におけるキャリア教育を推進し、地元を理解することにより若者定着を目指しています。平成27年にキャリア教育のより一層の推進を目的に「久慈市キャリア教育推進協議会」を設置し、各種事業を展開しています。

キャリア教育推進協議会

市では大学卒業後に地元に戻り就職・定住する人を増加させるための事業も行っています。「社会人講話」は生徒の進路選択の助けとなるよう

大卒者の地元就職支援

再会し、不安を解消し、リフレッシュすることで早期離職の防止を目的としています。当日は管内の事業所から48人が集まり、各高校ごとにテーブルを囲み、終始とても賑やかな様子でした。

フレッシュヤーズカフェ

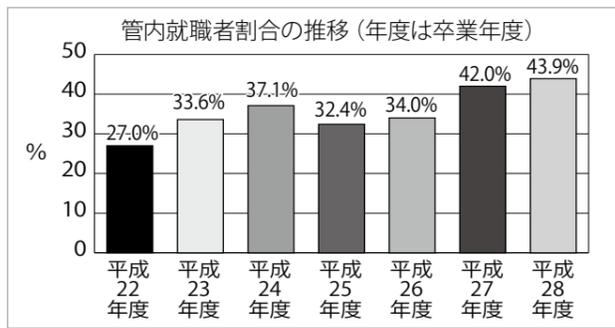
6月には新社会人としてスタートした管内就職者を集めて交流する「フレッシュヤーズカフェ」を開催。この事業では、同級生や高校の恩師との再会し、不安を解消し、リフレッシュすることで早期離職の防止を目的としています。当日は管内の事業所から48人が集まり、各高校ごとにテーブルを囲み、終始とても賑やかな様子でした。



高校生に企業の説明をする㈱ネクストの澤山拓リーダー

社会や仕事について理解を深める場の提供を目的として実施。大学で得た知識や技能を活かせる企業が地域にもあること、その企業の地域での役割を教えています。また「高度人材育成事業」として、自動車用のソフトウェア開発を行っている㈱ネクストとアイシン・コムケルーズ㈱と連携協定を締結し、人材育成を行っています。平成31年度に久慈に㈱ネクストの事業所を開所する予定となっており、大学卒業者の就職先として、Kターン者の増加が期待されます。

奨励金制度やキャリア教育の推進、事業者と学校の情報共有の強化などにより、管内就職者の割合は着実に増加してきています。平成22年度には27%でしたが、平成28年度には約44%に増加。久慈東高校と久慈工業高校に限れば50%を超える割合となっています。今後も管内就職者割合が増加するよう、事業を継続・強化し、久慈市の将来を担う若者を地元に着させ、人口減少を少しでも食い止めるよう取り組んでいきます。



若者労働者意見交換会

新卒者の離職率は全国的に高水準で推移し、若者の職場定着は重要な課題となっています。その中で地元で働いている若者が交流を深め、地元の魅力を再確認し、色々な悩みを共有できる場として意見交換会を久慈雇用開発協議会やハローワークと協力して開催しています。

今年12月8日に市内催事場で交流会が開催され、市内の21事業所から38人の若者労働者が参加しました。

地域おこし協力隊の藤織ジュンさんがヨソ者から見た久慈市の魅力やストレスの解消法などについて講演。意見交換では各テーブルごとに「仕事で悩んだ時のストレス解消方法」「働き続けたい会社はどんな会社？」「どんな上司のもとで働きたい？」という三つのテーマについて話し合い、意見を発表しました。参加者は個人的なストレス解消方法や、職場の頼りになる先輩の話などで盛り上がり、若者労働者の悩みを共有していました。

INTERVIEW



たしろ なおや 田代 直弥さん

㈱ヤマイチ
大学が終わった後、家の都合で久慈に戻ってきました。今の職場はその時に募集があったことがきっかけです。学生からずっと続けている野球を働きながらも職場や久慈クラブでも続けていけるので、すごく楽しいです。



とだて よしたか 外館 由隆さん

兼田建設㈱
高校を卒業後、就職しました。一人暮らしをする自信もなかったし、外に出るより地元の方がお金がたまると思い地元企業を選びました。震災後だったので、忙しかったけれど、いろいろ経験できたので、とてもためになりました。



こむら ゆうや 小村 侑也さん

久慈琥珀㈱
将来を考え、親や祖母と一緒に住むことを選びました。久慈の特産品を扱っている会社で、有名なこともあり就職しました。検品など厳しい仕事もありますが、先輩たちが分かりやすく教えてくれるので助かっています。



さかもと あきひろ 坂本 晟紘さん

(有)マルヒ製材
大学を卒業して就職しました。高校の時に地元のことを学んでいたの、地元に戻って貢献したいと思っていました。地元のアカマツを使っている会社だったので、地域に貢献ができるのではないかと思います。

子育て環境の充実



子育て支援センターに集う親子

日本の多くの自治体では、人口減少、少子高齢化が進み大きな社会問題となっており、久慈市も例外ではありません。将来を担う子どもたちにとって、より住みやすい環境となるよう、そして子供を産み育てる若い世代が子育てをしやすいうように、市では多くの事業を進めています。

保育料の軽減

市では保育料全般を国の基準より低く設定しています。(71・5%軽減)また、平成27年度から子育て世帯の負担軽減のため、市の事業として世帯内第3子以降の保育料の無料化を行いました。平成28年度からは、国の政策として年収約360万円未満相当世帯の場合、子どもの年齢制限無く第2子は半額、第3子

INTERVIEW



おとした みかこ 大下 美香子さん

小久慈保育園に三女を預けています。四人姉弟で上の子は中学生。子供の養育費は結構かかるので保育料の無料はすごく助かります。自分も働いているので保育園に預けないと仕事に行けなくなってしまふ。顔なじみの先生も多く、安心してお願いしています。

インフルエンザ予防接種

平成27年から未就学児のインフルエンザ予防接種が無料になりました。これ以外の世帯の第3子については、市で保育料を軽減しています。

医療費助成拡充

平成26年10月から医療費助成の対象を従来の小学生から中学生までに拡大。平成27年8月から小学生の入院時の医療費助成について従来の2分の1から全額給付へ拡大しました。また、平成28年8月から乳幼児と妊産婦の医療費助成について、受給者が費用の全額を一度支払い、その後申請して給付を受ける「償還払い方式」から「現物支給方式」へ改善しました。(医療費助成には所得制限があります)

授乳スペースの普及

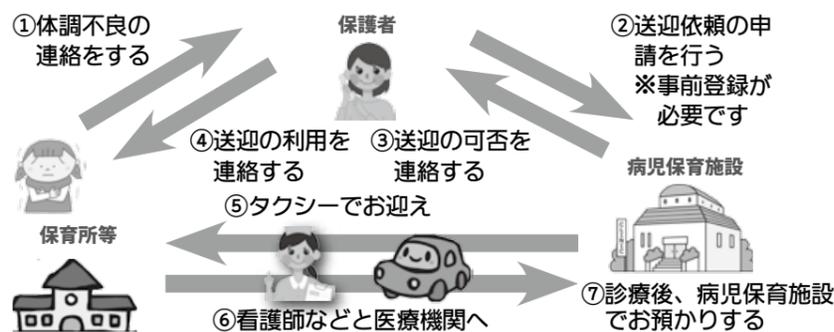
平成28年度から、やませ土風館と子育て支援センターに授乳イス、おむつ交換台、貸出ペビーカーを配置。イベント貸出用の「赤ちゃんの駅」(テント、授乳イス、おむつ交換台)やペビーカーを整備し、市内の各種イベントで使用しています。

病児保育の充実

平成26年10月から、子どもが病気の際に保護者が働いて



元気に遊ぶ小久慈保育園児



いるなど、家庭での保育が困難な場合に一時的に保育を行う「病児保育室そらまめ」を市内クリニックが開設。平成29年10月からは、保育園や幼稚園などで保育中に体調を崩した児童を保護者からの要請により送迎し、保護者が迎えに来るまでの間、一時的に保育を行う送迎事業を実施しています。

認定こども園の整備

現代は女性の社会進出や就労形態の多様化などにより、保育施設の需要が増加。待機児童解消や多様な教育・保育ニーズに対応するため、認定こども園の普及が図られています。平成28年4月に久慈幼稚園が認定こども園に移行。平成29年4月には川貫保育園が移行し、平成30年度には待浜保育園が認定こども園への移行を予定しています。

学童保育所の整備

共働きなどで日中に保護者が家庭にいない小学生の健全な育成を図るため、学童保育所(放課後児童クラブ)の整備も進めています。

平成26年7月に宇部学童さくらクラブ、平成29年4月に長内学童保育所第2わんぱくクラブ、大川目学童根っこクラブが新たに開設。また、手狭になっていた小久慈学童た

笑顔日本一のまち

若者が住みやすいまちは、みんなが住みやすいまち。全国の自治体で人口減少・少子高齢化が問題となっています。解決には皆さんの協力が不可欠です。未来を担う子どもたちに誇れる笑顔日本一のまちをみんなで達成しましょう。



4月に開設した「くじあさひ認定こども園」



大川目学童根っこクラブで遊ぶ児童



長内学童保育所第2わんぱくクラブ

保育施設・子育て支援施設の整備



後命酒とコラボしたヘッドマークを取り付け

冬の名物 こたつ列車運転開始

12月16日から三陸鉄道の冬の名物「こたつ列車」が運転開始。4人以上の利用で運賃が半額になります！ 海鮮弁当や、半額利用を希望する場合は、乗車日の3日前までにお申し込みください。※車内では「なもみ」も登場！

- ▶期間…平成30年3月31日までの土日祝（12月30日～平成30年1月8日までは毎日運転）
- ▶運転時刻（片道のみ利用可）
久慈発12:15→宮古着13:54
宮古発14:40→久慈着16:32
- ▶片道通常運賃…久慈-宮古
1,850円 + 座席指定料金310円

☎三陸鉄道 ☎0193-62-8900

久慈高校改築工事のお知らせ

INFO 岡岩手県教育委員会事務局教育企画室 ☎ 019-629-6152



新校舎の完成イメージ図

10月から岩手県立久慈高等学校の改築工事が始まりました。新しい校舎は、平成30年度末までに現在のグラウンドの東側に整備し、平成31年度からの利用を予定しています。引き続き平成32年度まで既存校舎の解体とグラウンド整備工事を行う予定です。工事期間中は久慈高校周辺で大型の工事車両の通過が増加します。

市民の皆様のご理解とご教職をお願いいたします。

【工事の概要】

- 平成29年度～30年度校舎新築（鉄筋コンクリート造4階建て6441㎡、第一体育館改修ほか）
- 平成31年度～32年度既存校舎解体、グラウンド整備ほか



平面図

旧校舎

新校舎

「地域でつくるみんなの元気」大交流会が開催されます

INFO 地域包括支援センター ☎ 61-1557

無料送迎バス時刻表

11:35	山口伝承館	山根市民センター	
11:45	幸町公民館	田中公民館	堀切ふれあいセンター
	三崎林業センター	霜畑コミュニティセンター	
11:50	畑田・沢里公民館	新築町公民館	川又バス停
	火石商店(関地区)		
11:55	日野沢公民館		
	長内市民センター	鳥谷バス停	桑畑漁村センター
12:00	久喜地区防災センター		
	やませ土風館	岩瀬張バス停	板橋バス停
12:10	外屋敷公民館	老人福祉センター(川井地区)	
	山形総合支所		
12:15	小久慈市民センター		
12:20	下柏木公民館	夏井市民センター	侍浜市民センター
	元木沢公民館	宇部市民センター	北野公民館
12:25	東広美町公民館	大川目市民センター	半崎集会所
	元気の泉		

平成30年1月31日にアンバーホールで「地域でつくるみんなの元気大交流会」が開催されます。当日は「いきいき百歳体操」の紹介と実技、市の支え合いの活動紹介などを行います。交流会への参加や送迎バスの利用には申し込みが必要ですが、問合せ先に申し込みをお願いします。

▼日時：平成30年1月31日(水) 13時15分～15時30分

▼会場：アンバーホール大ホール

▼参加費：無料(要申込)

▼送迎：左表のとおり(無料)



INFORMATION

防災行政無線戸別受信機 設置補助金を新設

市では、防災行政無線の放送を受信できる、戸別受信機の設置費用の一部を補助します。

▶対象者

- ①市内に住所がある人
- ②市内の事務所、店舗

▶補助対象経費…戸別受信機の設置費用

※標準的な設置費用は、アンテナ設置を含め20万円から30万円となります。

▶補助金額

- ①一般世帯・事務所など…設置費用の3分の1以内(限度額10万円)
- ②市県民税非課税世帯…設置費用の4分の3以内(限度額24万円)

☎消防防災課 ☎52-2173



市政懇談会の結果

INFO 地域づくり振興課 ☎ 52-2116

市民の皆さんの意見を市政に反映させるため、7月11日から8月22日までの期間中の10日間、市では市内10会場での市政懇談会を開催しました。各地域から161人の参加をいただき、市の公共施設等総合管理計画の説明の他、水害時の避難行動をテーマにワークショップを開催。普段の備えや避難時の注意点など意見交換を行い、次なる災害への備えを新たにしました。



ワークショップの成果を発表する参加者

※意見や回答等をまとめた一覧表は、希望する町内会・自治会に対し配布します。詳しくは地域づくり振興課にお問い合わせください。

暮らしに役立つ電話帳

NEWS 久慈市版タウンページ発刊式

12月8日にNTTタウンページ株式会社(岡田昭彦代表取締役社長)と市が協働で制作する「久慈市版タウンページ」「防災タウンページ」の発刊式が執り行われました。式では岡田社長が遠藤市長に冊子を交付。岡田社長は「電話帳としての機能だけでなく、みなさんの暮らしに少しでも役立てていただけるように発刊しています」と話しました。久慈市版タウンページは行政情報や医療マップなどが掲載。防災タウンページは市内



発刊されたタウンページを掲げる岡田社長(右)と遠藤市長(左)

の避難場所やAED設置施設などが掲載されています。両冊とも全住戸・事業者に合計1万6千冊が配布されます。

危険個所の情報提供を

INFO 土木課 ☎ 52-2124 Fax 52-3653



市では、道路パトロールや市職員の情報収集などにより、市道の危険箇所の早期発見に努めています。

皆さんからも情報をいただくことにより、利用者の安心・安全を向上させていきたいと考えています。普段の生活で使用している市道で、危険箇所を発見した場合は土木課に連絡をお願いします。

■危険箇所の例：道路舗装の損傷(穴ぼこ、段差など)、側溝ふた・グレーチングの損傷、土砂崩れ、倒木など

料理コンクールで好成績

NEWS 秋さけ料理コンクール、全国高校生料理コンクール

岩手県立久慈東高等学校の生徒が「第31いわて・秋さけ料理コンクール」「第48回F H J・日清製粉グループ全国高校生料理コンクール」で最優秀賞を含む優秀な成績を収めました。

いわて・秋さけ料理コンクールは、秋サケの消費拡大を目的に開催されているもので、今回は県内の高校から332名の応募がありました。3年生の小坂涼さんが最優秀賞。中村真志さん、菅原翼さんが優良賞。久慈東高校が学校賞

に輝きました。

F H J・日清製粉グループ全国高校生料理コンクールは、小麦粉製品と地域・旬の食材を組み合わせたオリジナルレシピを対象とするもので、全国から7474の応募がありました。3年生の沢里春菜さんが上位から5番目の賞であるアイデア賞を受賞しました。

小坂 涼 さん
先生からアドバイスをいただき、練習を重ねて完成度を高めました。自信をもって本番に臨めたので優勝することができました。

沢里 春菜 さん
全国のコンクールなので賞はもらえないと思っていました。アドバイスをくれた先生や支えてくれた人たちに感謝いたします。

菅原 翼 さん
始めに練習したときは、2時間かかっていたけれど、本番は1時間でうまく盛り付けまでできたので、優良賞を頂けました。

中村 真志 さん
練習では余裕をもって完成していたのですが、本番ではゆったりすぎて、ぎりぎりでした。受賞できてとてもうれしいです。



復興を後押し、地域の防犯担うLED

NEWS LED防犯灯・クリップライト寄贈

11月21日、東北電力株式会社久慈営業所(佐藤浩也所長)と株式会社ユアテック久慈営業所(鳥谷部正行所長)は市にLED防犯灯20灯と取付工事費用一式を寄贈。目録を受け取った遠藤譲一市長は「街路灯のLED化は省エネの観点から進めなければならぬと考えている。当市は地域が広く集落が点在しているため、防犯上、夜間照明を必要とする声がたくさん届いており、まとまった数を寄贈いただけると大変助かります。本当にありがとうございます」とお礼を述べました。

市では東北電力とユアテックからこれまで466灯の寄贈を受けました。このたび



12月4日にはパナソニック株式会社よりLEDクリップライト200個が寄贈されました。当日は遠藤徹東北復興推進室長から遠藤市長に目録が贈呈。同社のLEDライトの寄贈は3年連続3回目となります。遠藤室長は「ホロロンの時に使うために始まったLEDライトの寄贈。LEDやエコ教室などを通じて、心の復興の後押しと、若い世代のエコ意識を向上させたい」と話しました。

寄贈を受けたライトは夏井中、侍浜中、宇部中、三崎中に配付されます。



郷土芸能の保存に助成金

NEWS アサヒグループ・コミュニティ助成事業

12月4日、アサヒグループホールディングス株式会社から小袖漁撈保存会、小国自治会、新井田五日会の3団体に助成金が贈呈。アサヒビール株式会社東北統括本部の佐々木淳也復興支援担当課長から支援団体を代表して小袖



漁撈保存会の村塚繁好会長に目録が手渡されました。村塚会長は「地域の伝統芸能を保存・普及していく大きな助けとなりました。今後も小袖漁撈をさまざまな所で披露していきます」と感謝の気持ちと郷土芸能保存への意気込みを語りました。

この助成金は、同社のCSR(企業の社会的責任)活動の一環として、東日本大震災で被災した岩手沿岸12市町村のコミュニティ組織に助成しているもの。4年目となる今年は県内で36団体に助成金が交付されました。市内の団体には小袖漁撈保存会に70万円、新井田五日会に約44万円、小国自治会に30万円が交付され、郷土芸能の保存のために活用されます。

納税意識向上の大切さを伝える

NEWS 平成29年度中学生の税についての作文優秀作品表彰

大川目中学校3年生の田中愛結実さんの作品「私達の暮らしを支える税」が国税庁・納税貯蓄組合連合会が主催する、平成29年度中学生の「税についての作文」において「公益財団法人全国法人会総連合会長賞」を受賞。12月11日に大川目中学校で贈呈式が行われ、久慈地区納税貯蓄組合連合会の大平保男会長から賞状と副賞が手渡されました。

賞状を受け取った田中さんは「税の学習のときに学んだことや納税貯蓄組合員の父の苦勞を通じて、税を納めることの大切さを伝えるように作品を書きました。たくさんの作品の中からこのような賞に選ばれてうれしいです」と喜びを語りました。

この作品募集は、租税教育

の充実のため、生徒が学校教育の中で学習したことや自身の経験を通じて税について考えたことを作文で発表し、税に対する関心を一層深めることを目的に実施。今年度は全国から61万5967編、久慈広域では229編の応募がありました。



二戸★トピックス

福田繁雄のトリック to ワンダーランド

酉年と戌年。2つの年がながる今回の企画展では鳥と犬をモチーフにした作品を展示します。あなたも福田繁雄が作り出した不思議の世界に飛び込んでみませんか。

▶期間…4月8日(日)まで
▶会場…二戸市シビックセンター2階福田繁雄デザイン館
▶入館料…一般・高校生200円、小中学生100円
▶開館時間…9時～17時
▶休館日…月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日、年末年始
▶二戸市シビックセンター・福田繁雄デザイン館 ☎0195-25-5411

コミュニティ助成



イベント用品を整備

日野沢自治会(皆川紀夫会長)は、(一財)自治総合センターが実施する宝くじの助成制度を活用し、テントや机、イス、音響機材などのイベント用品を整備しました。

この制度は、宝くじの普及広報活動費を活用し、地域団が行う活動を支援するものです。宝くじは、地域のさまざまな活動に役立てられています。



梅沢政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター



森岩航
リポーター

スキルUPで深める親睦

スキルUP講座 in 三鉄& Xmas パーティ 12月9日



イベントを終え、笑顔のはまお塾のメンバーら

侍浜町の侍〜はまお塾〜が主催するイベントには市内外から36人が参加。三陸鉄道車内で男女別れてスキルを向上させる講義を受講した後は会場を移動し交流会。参加者は食事会やゲームで親睦を深めていました。はまお塾では今後もイベントを企画するそうです。(森岩)

太平洋を望むルートを歩む

「やませ海道」ウォーキング 11月26日



波の音を聞きながら、久喜浜の波打ち際を歩く参加者

みちのく潮風トレイルの小袖海女センター〜道の駅のだ区間開通を記念して行われたイベントに約60人が参加しました。参加者は起伏に富んだコースと雄大な太平洋の眺めを満喫。昼食時には小袖海女センターがふるまった鮭汁を味わいトレイル談議に花を咲かせました。

出前の巡回公民館で交流

山根市民センター「冬の巡回公民館」 12月11日



ゲームでの親子対決に会場は笑いの渦(馬越公民館)

11月24日から12月11日にかけて、恒例の「冬の巡回公民館」が山根町内7地区で開催。健康相談や創造力を高める造形遊び、昼食には調理実習で作った特製おにぎらずとミルク豚汁をいただきました。午後は吹矢やゲームで「学・食・遊・笑」楽しく交流しました。(大久保)

シーズン中の無事故を祈る

平庭高原スキー場安全祈願祭 11月29日



安全を祈願する平庭観光開発の下館満吉社長

本格的なスキーシーズンを前に、平庭高原スキー場で安全祈願が行われ、関係者など約30人が今シーズンの無事故を祈りました。スノーボードコースがリニューアルされた同スキー場は12月16日から平成30年3月末まで営業予定。毎年恒例のスキー場まつりは2月10日に開催されます。

伝統の駒踊り、まかせて!

夏井小児童、民俗芸能引継式 12月8日



引継式で練習の成果を披露する5年生以下の児童

夏井小学校の6年生から5年生以下の児童に対しての「生平駒踊り」の引継式が行われました。駒踊りは明治初期、同地区の神社に奉納されたのが起源とされ、保存会により伝承し同校児童にも指導しています。子どもたちは保存会の見守るなか、元気よく真剣に練習していました。(梅沢)

世界を制した技を学ぶ

ALSOK柔道教室 12月10日



相手の体勢を崩す方法を教える講師の井上康生氏

市民体育館でALSOK柔道教室が開催され、県内から約400人が参加しました。井上康生氏、熊代佑輔氏、中矢力氏が講師を務め、それぞれ得意技のコツを実技指導。久慈中学校の勝田桃矢くんは「教わったポイントを練習して、試合で一本を取りたいです」と意気込みを話しました。

生産者への感謝を忘れない

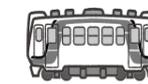
夏井中学校収穫祭 12月5日



赤飯を混ぜ合わせる生徒(右)元氣よく餅つき(左上)



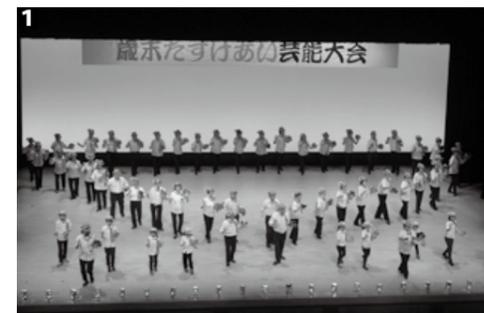
夏井中学校が収穫祭を開催。生徒たちが田植え、稲刈りを行ったもち米で、きなこ餅と赤飯を作ったほか、久慈でとれた鮭と野菜を使って鮭汁とサラダを調理しました。生徒たちは「食べ物がたくさんの人たちが作業してできている、感謝を忘れないようにしたいです」と発表しました。



まちのわだい

熱のこもった発表に拍手喝采

歳末たすけあい芸能大会・演芸会 12月3日・10日



12月3日におらほーるで歳末たすけあいチャリティー演芸会が、12月10日にアンバーホールで歳末助けあい芸能大会がそれぞれ開催。合わせて約1300人の来場者で大いににぎわいました。

演芸会では山形太鼓同好会や小国小学校など19団体が参加し、踊りや演奏などを披露。芸能大会では門前保育園や夏井町シニア軍団など20団体が参加し、歌やヒップホップダンスなどを発表すると会場からは大きな拍手が贈られました。

この催しは「歳末たすけあい運動」の一環として開催されたもので、収益金は「歳末たすけあい義援金」として一人暮らしや介護の必要なお年寄り、障がいのある人に贈られます。

チームワークの大切さを学ぶ

第33回少年防犯ふれあい綱引き大会 11月23日



掛け声を合わせカいっぱい綱を引く山形ジュニアベースボールクラブ

市民体育館で第33回少年防犯ふれあい綱引き大会が開催され、久慈広域から11チーム、157人が参加。洋野町の帯島スポーツ少年団Aが優勝し、二連覇を達成しました。本大会は防犯意識の高揚とチームワークの大切さを習得し、少年の健全育成を目的として開催されています。

夢をかなえるコツを伝授

スポーツ笑顔の教室 11月27日



諸隈先生と記念撮影をする小久慈小学校の児童

小久慈小学校の5年生を対象にスポーツ笑顔の教室が開催。元バレーボール日本代表の諸隈直樹さんを夢先生に迎え、みんなで協力するゲームや夢トークで生徒と交流しました。生徒は「諦めない心」「仲間を大切に」「行動力」という夢をかなえる3つのコツを教わりました。

未来を背負う若き職人

11月24日から26日にかけて栃木県で開催された「第55回技能五輪全国大会」。樋口友樹さんは岩手県の代表として左官競技に出場し、見事金賞を受賞しました。市から優勝者が出るのは13年ぶり3回目の快挙(左官競技2人、木工競技1人)です。昔と比べ減少している職人と呼ばれる仕事に打ち込む思いを聞きました。

きらり人輝く



Name
樋口 友樹 さん
ひぐち・ゆうき(新井田 21歳)

Profile
有限会社工藤左官工業所 勤務
久慈高等職業訓練校 左官・タイル施工科 修了

■左官業をはじめのきっかけ
親のつながりで、今の就職先を紹介されたのがきっかけです。どのような作業があるか知らない中での就職でしたが、久慈での就職を希望していたので良かったです。

■今はどんな仕事？
現場での作業員として働いています。久慈だけでなく、釜石や一関など県南の仕事も多いので、とても大変ですが、机に座って仕事をより、現場で作業するほうが性に合っています。いろいろな現場に行くので、良い経験になりますし、普段見ることができないところが見れるのも楽しいです。

■全国大会に向けて
就職して2年間は、働きながら月に1週間程度、職業訓練校で安全衛生、建築、左官など現場での基本を習っていました。今年是全国大会の出場にむけて、3カ月間村田真克先生にマンツーマンで全国大会用の技術をみっちり教わりました。最初はあまりうまくいかなかったのですが、先生の指導のおかげで最後の2週間で作業のコツが分かり、うまくできるように

なりました。

■本番の感想は？
メインとなる会場は大きいのですが、左官競技の会場は一人一人のスペースがとても狭く、道具の配置が難しかったです。さらに傾斜もあり、練習の環境とは違う環境に少し戸惑いました。他の選手との間隔も近いので、作業の様子を見てみると、道具の配置や作業の手順など人それぞれで不思議だなと思いました。作業の最初は違う環境ということもあり、ゆったりしたペースでしたが、1時間半くらいでエンジンが掛かってきていつも通りのペースでできました。

■優勝の発表を聞いて
作業が終わり自分の中ではいつもどおり練習の成果が出せたので、メダルはとれるかなと思っていましたが、まさか優勝できるとは思っていませんでした。私よりも一緒に会場に来ていた村田先生が一番驚いていました。

■今後の目標は？
会社の人たちは、大会で優勝したので、これがニュースになって、職人になる人たちが増えてくれればうれしいと言っていました。私も後輩がいたらいいなと思うことはあります。このような名誉ある賞はいただけましたが、現場ではまだまだ半人前です。現場で活躍できる一人前を目指して、今までもどおり頑張ります！



真剣な眼差しで作業する樋口さん



完成作品の前で工藤社長と記念撮影



表彰式でメダルを受け取る樋口さん



岩手県の選手団と記念撮影

市民

センターだより

小久慈市民センター
☎ 59-3051



みんなで大盛り上がり

寿芸能交流会

12月5日、小久慈地区老人クラブ連合会(関添文雄会長)と市民センター共催で寿芸能交流会を開催。芸能を披露する場、1年の健康をお互い喜び合う交流の場として、毎年恒例で開催しているもので、今年は60人を超える参加者となりました。

会は小久慈保育園児によるかわいいダンス3演目で幕を開け、会場からは大きな拍手が巻き起こりました。続いて、各地区・個人による歌や踊りが次々と披露。飛び入り参加も多数あり、最終的には予定演目数を大きく上回り、大盛況となりました。

交流会の最後には、ナニヤドヤラを参加者全員で踊り、楽しいひとときを共有しました。



夏井町の農事文化を継承・普及

12月15日から新しく地域おこし協力隊に任命された渡邊晋也と申します。夏井市民センターに勤務していますので、夏井町のみなさんとはお会いする機会がたくさんあると思います。

今年の1月15日に東京のビックサイトで開催された「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア」で久慈市の説明を聞き、興味を持っていた農業関係の業務があったことがきっかけで協力隊に応募しました。実際久慈に来てみると、人がいない所だな~というのが第一印象です(笑)。

夏井町に住居を借りて住み始め、地域のイベントに参加させていただいたのですが、あんなにたくさんのお年寄りを見るのは初めてでした。そして皆さんとても元気で驚きました。

まだまだ若く経験もないので、すぐにお役に立つのは難しいかもしれませんが、久慈市・夏井町のために頑張ります！

My life in Kuji



エリカ・ブロック さん
ケンタッキー州・22歳 / 夏井小、久喜小、小袖小、久慈中、宇部中、山形地区の小中学校を担当

International exchange

久慈では1月に、姉妹都市であるアメリカのインディアナ州フランクリンへ生徒7人、引率者3人、計10人の派遣団を送りますが、フランクリン大学でも日本へ学生グループを派遣します。大学では毎月1月を旅行月としており、多くの学生がギリシャやドイツ、グアテマラ、コスタリカ、イングランド、ウガンダなど世界中へ短期留学します。

今回短い期間ですが、フランクリン大学の学生が日本を訪問し、直に日本の文化に触れる機会となります。東京、原宿、仙台に訪問するとのことですが、テイラーと私は仙台で彼らと会う予定で、岩手と久慈について教えたいと思っています。まだ少しですが、覚えた日本語を生かして彼らを案内し、久慈での生活の良いところや久慈秋まつりのすばらしさなどを伝えたいと思っています。

私はこれまで久慈でたくさんの祭りやイベントを楽しむことができました。大学の後輩たちに大好きな日本と久慈を紹介できることをとても楽しみにしています。

協力隊 とうしん

渡邊 晋也 さん
(わたなべ しんや・24歳)
2017年着任。東京都江東区出身。夏井市民センターに所属し、農事文化の保存・普及に取り組む。



辞令を交付され少し緊張気味の渡邊さん

●地域おこし協力隊…移住定住促進を目的に、都市部からの移住者に対して市が委嘱。地域おこしの支援(地域行事やイベントの応援、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR、情報発信など)や農林水産業への従事、住民の生活支援など「地域協力活動」を行います。

市内の小・中学校で英語を教えているA.L.T(外国語指導助手)の皆さんが、久慈で生活して感じたことなどを紹介するコーナーです

暮らしの情報

本庁舎 ☎52-2111
山形総合支所 ☎72-2111
宇部支所 ☎56-2111
侍浜支所 ☎58-2111
山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からも掛けられます

図書館だより

《市立図書館》 ☎53・4605

▼開館時間：9時～19時

(土日祝は17時まで)

▼休館日：1日(月)～3日(水)、9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)、31日(水)

▼企画展「冬休みおすすすめ本展」

冬におすすすめの本や課題に役立つ本を展示・貸し出します

▼期間：21日(日)まで

▼「千支」ミニ企画展

2018年の千支「戌」にまつわる本を展示・貸し出します

▼期間：1月14日(日)まで

▼県立図書館巡回展「街道を歩く」

江戸時代の街道や旅・名所に関する県立図書館所蔵図書の展示

▼期間：1月12日(金)～21日(日)

▼図書館映画会

「ねぎぼつずのあさたろう」ほか

▼日時：13日(土)10時②14時30分
「新・泣いた赤おに」ほか

おみくじ

作者/きたあいいり
出版/BL出版



「いいことがありますように！」おみくじを引くときは誰もが真剣。ところがまさか、おみくじの箱の中はこんなことになっていたなんて！おみくじの棒たちのゆかいなお話です。

おすすめ図書

山形 木曜日にはココアを

著者/青山美智子
出版/宝島社



僕が働く喫茶店に、木曜日に来店し、いつも同じ席でココアを頼む不思議な女性がいる。ある木曜日、いつものとおり女性はやってきたのだが、様子がどこかおかしい…。東京とシドニーをつなぐ12色の物語。

募集

市営住宅空きがあります

住宅名	戸数	家賃(月額・円)
秋ヶ丘地区住宅	1	42,000～63,000円
うへ団地	1	18,900～28,200円
新川井団地①	1	19,300～28,700円
新川井団地②	1	19,500～29,000円

▼申込期限：1月15日(月)

▼建築住宅課 ☎52・2120

▼山形総合支所産業建設課 ☎72・2129

みんなで書初めをしよう!

新年の始まりにめでたい文言を書いてみませんか。冬休みの課題を書いても構いません。

▼日時：1月8日(月・祝) ①10時30分～12時②13時30分～15時

▼会場：やませ土風館

▼参加料：1000円(資料代)

▼申込期限：1月5日(金)

▼山形県立図書館 ☎53・3808

海女衣装「カスリ」作成講座

講師の指導を受けながら、子ども用のカスリ衣装を作ります。

▼日時：1月24日(水)・25日(木) (いずれも)10時～12時

▼会場：久慈商工会議所第一研修室

▼対象・定員：2日間参加でき、ミシンで直線縫いができる市民・10人(先着順)

▼参加料：1000円

▼募集期間：1月4日(木)～17日(水)

▼その他：作成衣装は1人1着、サイズは80・100・120から選択

▼久慈商工会議所 ☎52・1000

市民スキー・スノーボード大会開催

▼期日：2月11日(日)

▼会場：平庭高原スキー場

▼種目：①スキー・アルペン競技／年齢別8部門②スノーボード・アルペン競技／年齢別なし

▼参加料：500円※中学生以下無料

▼申込方法：1月31日(水)までにいず

▼申込期間：2月28日(水)まで(当日)

希望郷いわてモニター募集

県の施策へのアンケートに回答いただく人を募集します。アンケート回答者には謝礼品を贈呈します。

▼資格：県内在住の満20歳以上の人(平成30年4月1日現在)

▼募集人数：200人

▼任期：4月1日～平成32年3月31日(2年間)

▼応募方法：次の事項を記入し応募①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④性別⑤生年月日⑥電話番号⑦職業⑧通知方法⑨回答方法⑩メールアドレス⑪各種モニター経験(有無・名称・年度)

▼申込期間：2月28日(水)まで(当日)

▼久慈市スキー協会(市役所生涯学習課内) ☎52・2156

▼申込期間：2月28日(水)まで(当日)

男女共同参画

「看護婦」から「看護師」へ
地域づくり振興課 ☎52-2116
皆さんは看護師といえば女性、建築士といえば男性と考えていませんか。

例えば看護師について見てみると、15年前までは女性は「看護婦」、男性は「看護士」と性別によって区別して呼ばれていました。また、全国に100万人いる看護師のうち女性は93.2%、一方、男性は6.8%にとどまっています。

しかし、男性の看護師は平成16年からの10年間で約2.3倍に増加しています。「看護師は女性の職業」という思い込みから抜け出し、夢を叶える人が増えていることがわかります。

現代では男性の保育士や美容師、女性の建築士や消防士など性別にとらわれずに自分の能力や長所を活かして活躍する人が増えています。誰もが自分らしさを大切にできる社会を目指したいですね。



生活環境だより

ノロウイルスにご注意を!

生活環境課 ☎54-8003

冬は「ノロウイルス」による食中毒が多発する時期です。ノロウイルスは生ものや人から感染したりします。

次のポイントに注意して家庭での感染を予防しましょう。

- ①液体せっけん等でよく洗う
- ②人の手が触れるドアノブやトイレの消毒を行う
- ③手ぬぐいやタオルなどは共用せず、感染の恐れがある場合には入浴の順番を変える
- ④感染した時は水分をこまめに補給する

いきいきキッチン 久慈市食生活改善推進員協議会 ☎61-3315

りんごと野菜の蒸しポン

■材料(2人分)		【1人分…117kcal/食塩相当量0.4g】	
りんご	4分の1	シイタケ	4個
ダイコン	2cm	鶏むね肉	50g
ニンジン	2cm	ポン酢	10cc
カボチャ	30g	水	5cc
パプリカ	4分の1	○今月の担当…山形地区	

- 1 ダイコンは縦半分に、他の野菜とりんごは薄切りにする
- 2 鶏肉はそぎ切りにして、塩・こしょうを少量ふる
- 3 フライパンに1を色よく並べ、その上に2を離して並べる
- 4 大さじ1の水をかけ、蓋をして弱火で7～8分蒸せば完成
- 5 水で薄めたポン酢でいただく

POINT
少し柔らかかなりんごでも可。ホイルに包んでもできます。

アンバーホールのイチ押し

アンバーホール ☎52-2700

2018年第13回 SWISS WEEK
マティス・ペロイター

ピアノ・リサイタル

日時/3月12日(月)18時30分開演(18時開場)
会場/アンバーホール小ホール
入場料/2,500円【全席自由】
演奏曲/3つのピアノ曲(シューベルト)他
ヨーロッパで数々の受賞歴を持つ若き天才イケメンピアニストが今年もアンバーホールにやってきます!超絶技巧の華麗な旋律をぜひお楽しみください。
チケット発売日/1月15日(月)



夏井町出身、田村洋貴さんも出演!
「リベルカント」コンサート

日時/3月4日(日)14時開演(13時30分開場)

会場/アンバーホール小ホール
料金/一般1,500円、高校生以下1,000円、友の会500円割引(当日500円増)【全席自由】
出演/田村洋貴、金理愛、小林浩子
市内中高生とのコラボあり!
チケット発売日/1月21日(日)



おめでた おくやみ

11/16~12/15 届け出分(敬称略)

♥結婚おめでとう ()内は旧姓

★誕生おめでとう ()内は保護者名

◆お悔み申し上げます ()内は年齢

障がい者控除認定書を交付します
65歳以上で要介護1以上の人は、障がい者手帳がなくても税の障がい者控除を受けられる場合があります。控除を受ける場合は「障害者控除対象者認定書」が必要です。申請から交付まで10日程度かかります。詳しくは問い合わせください。

償却資産の申告を忘れずに

平成30年1月1日現在で、市内に事業用の償却資産を所有している人は申告が必要です。申告の期限は1月31日(水)。電子申告システム「eL TAX」での申告も受け付けます。

県特定最低賃金が新設・改正

若手県特定(産業別)最低賃金が平成29年12月30日(土)に新設・改正されました。なお、県の最低賃金は平成29年10月1日から時間額738円

業種	賃金額
鉄鋼業・金属線製品 その他金属製品製造業	809円
光学機械器具・レンズ 時計・同部分品製造業	790円
電子部品・デバイス・電子回路 電気機械器具・情報通信機械器具製造業	775円
百貨店・総合スーパー	780円
自動車小売業	819円
各種商品小売業	767円

国の教育ローンのご案内

国の教育ローンは高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度。1人につき350万円以内を固定金利で利用できる。在学期間中は利息のみの返済にすることが出来ます。詳しくは問い合わせください。

☎0570-008-656

遺言や契約、公正証書が守ります

遺言や離婚などの公正証書の作成や会社の定款認定について、電話または来所し、気軽に相談ください。相談は無料です。病気等で公証役場に来所できない場合、公証人が自宅や病院等で遺言公正証書を作成することも可能です。

☎0193-63-4431

ひとり親家庭等の法律相談

離婚や養育費など日常生活の悩みや困っていることへ弁護士が無料で相談に応じます。

▼日時：1月24日(水)10時~15時
▼場所：久慈地区合同庁舎相談室
▼対象：ひとり親家庭、寡婦など

☎53-4982

11月のデータ

人口と世帯数(11月30日現在)
○人口… 35,701人 (-8)
男… 17,201人 (-14)
女… 18,500人 (+6)
○世帯… 15,601世帯 (+8)
※()内は前月比

市内の火災
○発生件数… 1件 (9/-7)
○死傷者数… 0人 (1/+1)
救急活動
○出動件数… 93件 (1074/-68)
交通事故… 5件 (64/-22)
急病… 63件 (728/-17)
その他… 25件 (282/-29)

市内の交通事故など
○発生件数… 62件 (689/+6)
人身事故… 1件 (23/-3)
物損事故… 61件 (666/+9)
○死亡者… 0人 (0/±0)
○負傷者… 1人 (24/-5)
○飲酒運転
検挙者数… 0人 (6/-2)

市内の犯罪状況など
○総数… 75件 (うち空き巣被害3件)
ごみの状況
年間処理費見込み… 3億8百万円
総量… 1,039トン (12,218/-159)
可燃ごみ… 883トン (10,367/-198)
不燃ごみ… 61トン (696/-65)
資源物… 95トン (1,155/+104)
◇一人一日当たり排出量
… 970g (前年同期-31%)
※()内は、1月からの累計/前年同期との比較

放射線量率(12月11日測定)
測定場所…市役所・山形総合支所

測定位置	平均値	
	12月測定	11月測定
地上高1m	0.050	0.053
地上高50cm	0.050	0.056
地上高5cm	0.050	0.060

※測定単位はマイクロシーベルト毎時
◆国の定める基準…0.23マイクロシーベルト毎時

国土調査の成果を閲覧
平成28~29年度に国土調査の再調査を実施した小久慈町第45・52地割及び第40・49・50・51・54・55地割の一部について次のとおり成果の閲覧を行います。閲覧の際には印鑑を持参ください。

期日	時間	会場
1月16日(火) ~23日(火)	9時~16時	市役所2階 林業水産課
1月24日(水) ~26日(金)	9時30分 ~15時30分	日吉町公民館
1月28日(日)	9時30分 ~12時30分	市役所2階 林業水産課
1月29日(月) ~2月5日(月)	9時~16時	市役所2階 林業水産課

滝ダムに流入した流木を無償で提供

滝ダムに流入した流木を提供します。提供量は1人軽トラック1台分程度。希望者は事前にご連絡下さい。

▼日時：1月9日(火)~9時~16時 (平日のみ) ※なくなり次第終了

▼会場：滝ダム管理事務所

宮古高校に通信制課程を設置
平成30年度から県立宮古高校に通信制課程が新たに設置されます。県立杜陵高校通信制課程宮古分室の生徒は、宮古高校の生徒として学ぶこととなります。受講登録をしていない人は連絡をお願いします。

☎019-629-6205

住宅・土地統計調査の準備事務を実施します

総務省・岩手県・久慈市は平成30年住宅・土地統計調査を円滑に行うための準備事務を実施します。1月中旬から身分証を携帯した指導員がアパート・マンションなどの住戸数や、寮・旅館・事務所などの居住世帯の有無を確認します。皆様のご協力をお願いします。

☎019-63-7428

注意事項：①積込・運搬は希望者が行うこと②事故等の責任は希望者が負うこと③第三者への販売や譲渡をしないこと

市長選挙の立候補予定者説明会
3月18日執行予定の久慈市長選挙に立候補を予定している人を対象に、予定者説明会を開催します。

▼日時：1月30日(火)14時~

▼会場：市役所1階第3会議室

▼出席人数：1候補者3人まで

☎52-2111 (内線472)

編集後記

北三陸うに鍋の発表会取材しました。どの鍋も十二分にウニの味わいを堪能できました。広報の食を担当して早4年。戌年は特定保健指導という新たなステージで幕を開けます(広嶋) 年を重ねることに、一年が速く感じるようになっていきます。ゆったりとした気分で新年を迎えたいです。そんな時に聞きたい曲 WANDS「Little Bit」(中野)

新年のお慶びを申し上げます
真心をこめた料理をお届け致します。
《各種仕出し料理承ります》
祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司(御予算に合わせてご用意させていただきます。)
安心安全の目印「Sマーク」登録店

おおみ屋
久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

仏壇、神仏具、花環、葬儀一式

くじセレモニーホール

メモワール・ノヴァ
長内館・川貫館・野田館

24時間体制で受付しております

(有)野場造花仏具店
久慈市十八日町 ☎52-2010

久慈ひまわり基金
法律事務所

相続 遺言 離婚 債務整理
破産 成年後見 不動産登記

なごみ何でもご相談下さい
TEL0194-61-1818
※要予約

営業時間 平日9:00~17:30
久慈市川崎町12-18 YKビル1階

修理専門店

ストップ、ボイラー等
修理のことなら何でもおまかせ下さい
かならず直ります

旧年中は大変お世話になりました
ありがとうございます
本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます

見積り料金・出張料サービス中!!
まずは、お電話下さい。

宇部機器サービス 久慈市中央1-30
(宇部龍一) TEL 53-6630

(通所介護施設)

デイサービスセンター **おらホーム** ☎52-2600
デイサービスセンター **なごみ** 長内町 ☎53-5225

利用者数は1日10名の小規模施設で一人ひとりに声掛けをし、きめ細やかなサービスと家庭的で温かい介護を行っています。

1日無料体験を承っております
▶▶ご利用日はご相談下さい◀◀

バランスの良い昼食です
入浴もご利用できます

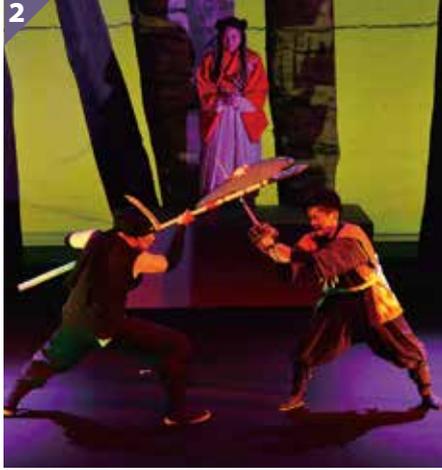
1月のお知らせ

12/29(金)午後~1/4(木)休診
1/13(土) 14:30~17:00
予防接種特別日程

1/28(日)休日当番医
※受付17:00まで

予防接種特別日程の詳細内容・臨時の休診日等はWEBにてご確認ください。
※「ヨヤクル」「ちだ医院」で検索できます。

小児科・内科
アレルギー科 **ちだ医院**
久慈市門前37-56-26 ☎61-3366



1/本番終了後に関係者全員笑顔で記念撮影 2/劇の終盤に一对一で決闘する両民族の若きリーダー 3/鉄砲に打たれ倒れる郷の長 4/出演者全員が存在感をはなちます 5/劇中に何度も舞われた神楽 6/終演後全員で来場者をお見送り。皆さんから「よかったよ」「感動した」などと声かけられました

おらほーる劇場 今年も大成功！

誰でも参加できる市民劇場「おらほーる」が今年も大成功を収めた。11月25、26日に開催された、今年の第11回公演に438人が来場しました。脚本、演出音楽など全てオリジナルなこの作品に、小学生から60代までの市民約40人は、8月から3ヶ月間にわたり稽古や舞台制作に励んできました。

今回の劇は、久慈市が製鉄を生業とした土地であったことから、鉄滓という地名を設定した「鉄滓戦記」。古くから対立する二つの民族、それぞれの民族を率いる2人の若きリーダーが対立を知らず友情を深め、それぞれの郷に戻った後、争いのない理想郷を作り上げていくこの物語。山形地区に伝わる狼森の伝説や、山根地区の端神の地名が地用されたほか、伝統芸能である戸呂町神楽や豊作祈願の風習である石神座を取り入れられるなど地域色に富んだ劇が作り上げられました。幕が下りると会場からは割れんばかりの大きな拍手が出演者に贈られました。



1/基本の「北三陸うに鍋」
 2/いちご煮をイメージしたはまなす亭
 3/ウニ入り団子が特徴の魚棚
 4/えぼし荘の海鮮しゃぶしゃぶ
 5/ウニだれで食すくろさき荘

北三陸に新しい冬の名物鍋が誕生！

12月6日、市内催事場で「北三陸うに鍋」の発表会が行われ、関係者ら約40人が参加しました。鍋は久慈地域雇用創造協議会が地域内の事業所が活用できる新モデル物産商品として開発したものです。同協議会へ申請し、北三陸産のウニまたはかぜ水、コンブ、魚介類を使用した鍋料理に名称が使用できます。この日は開発に協力した魚棚、はまなす亭、えぼし荘、くろさき荘が試作品を披露。ウニを海鮮しゃぶしゃぶの付けだれにしたものやまめぶ風に包み込んだ鍋など、参加者はウニの新たな味わいを堪能しました。鍋は今後新たな名物として提供されます。

わがやのアイドル
 ささもり こはる ちゃん
 笹森 心遙 (1カ月)
 坂本秋男さんの孫 (西の沢)



未就学の子ども、もしくはペットの写真を募集しています。写真に必要事項(氏名、年齢、性別、住所、申込者との続柄)を添えて、久慈市役所「広報くじ担当」まで郵送、または直接お持ちください。写真は掲載後にお返しします。